

- 問1 千葉県は、巨大な消費地である東京に近いという立地条件を活かし、野菜や花きを生産して高い産出額を上げ、鮮度が重視される作物を迅速に出荷しています。このような、都市の周辺で行われる農業の形態を何と呼びますか。 (2018年 福島県公立入試 類似)
1. 近郊農業                      2. 促成栽培                      3. 粗放的農業                      4. 抑制栽培
- 問2 日本の空港間における旅客輸送数の統計において、新千歳空港や那覇空港、大阪国際空港など全国各地の主要空港と結ばれる航空路線のうち、圧倒的に大きな輸送数を示し、日本の国内航空網の最大の拠点となっている空港の名称として正しいものはどれですか。 (2022年 香川県公立入試 類似)
1. 中部国際空港                      2. 成田国際空港                      3. 東京国際空港（羽田空港）                      4. 関西国際空港
- 問3 関東平野の台地の大部分を覆っている、富士山や箱根山などの火山から噴出した火山灰が降り積もってきた赤土の層を何といいますか。 (2021年 静岡県公立入試 類似)
1. シラス台地                      2. 関東ローム                      3. 風成砂丘                      4. 沖積土
- 問4 東京23区の人口統計において、昼間の人口が1500万人近くに達し、夜間の居住人口を大きく上回っている状況が見られます。その一方で、埼玉県や千葉県などの周辺の県では、夜間人口の方が昼間人口よりも多くなっています。このような人口移動が起こる主な理由として、適切な説明はどれですか。 (2021年 埼玉県公立入試 類似)
1. 東京23区に居住する人々が、日中に周辺の県の工場や農地へ働きに出るため                      2. 周辺の県から東京23区へ向けて、通勤や通学による大規模な人口の流入があるため                      3. 東京23区の出生率が周辺の県と比べて極めて高く、日中の乳幼児人口が多いため                      4. 周辺の県では近年、大規模なオフィス街の整備が進み、夜間に居住する人が急増したため
- 問5 関東地方の台地に分布する火山灰由来の土壌は、水持ちが悪く稲作には適さないという性質があります。この土地条件と、東京などの巨大な消費地に近いという立地条件を組み合わせで発展した、この地域に特徴的な農業の説明として正しいものはどれですか。 (2024年 岐阜県公立入試 類似)
1. 海岸沿いの砂地を利用して、メロンやピーマンなどの温室栽培を行う施設園芸農業                      2. 水はけの良さを活かして、ホウレンソウやキャベツなどの野菜を育てる畑作                      3. 水はけの悪い低湿地を利用して、れんこんなどの水生植物を育てる商品作物栽培                      4. 保水力の低さを克服するために大規模な客土を行い、輸出用の米を作る稲作
- 問6 北側の筑波山山頂から南側の市街地に向かって直線を引いた地形図をもとに、地形の起伏を横から見た「断面図」を作成することを想定します。この地形図において、山頂付近では等高線の間隔が非常に狭く、南側の市街地に近づくにつれて等高線の間隔が広がっているとき、読み取れる地形の特徴として正しいものはどれですか。 (2024年 神奈川県公立入試 類似)
1. 山頂付近は斜面が急であり、市街地に向かうにつれて傾斜がなだらかになっている。                      2. 山頂から市街地にかけて、標高の変化が全くない平坦な地形が続いている。                      3. 山頂付近は平坦な土地が広がっており、市街地に向かうにつれて急な崖になっている。                      4. 市街地の標高が最も高く、北の山頂に向かって標高が徐々に下がっている。
- 問7 日本の諸地域について述べた次の文の空欄に当てはまる都市名を選びなさい。「北関東に位置する栃木県は、住宅用太陽光発電機器の設置割合が全国でも高い水準にある。この県の県庁所在地である（ ）は、内陸型工業地域の中心的な都市の一つでもある。」 (2023年 秋田県公立入試 類似)
1. さいたま市                      2. 宇都宮市                      3. 水戸市                      4. 前橋市
- 問8 東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県の鉄道利用率が全国平均の23%を大きく上回り、40%から60%近くに達している統計結果があります。このような公共交通機関への依存度が高い地域において、大地震などの災害により鉄道が長時間停止した際、自宅が遠いために徒歩での帰宅が難しくなる人々を何と呼びますか。 (2019年 岩手県公立入試 類似)
1. 帰宅困難者                      2. 昼間人口減少者                      3. 仮設住宅入居者                      4. 避難指示対象者
- 問9 ある工業地域の出荷額の割合を示した統計資料によると、機械工業が約四十五パーセントと最も大きな割合を占め、次いで食料品が約十五パーセント、金属が約十四パーセント、化学が約十パーセントとなっています。このように機械工業を中心に多種多様な工業が混在し、内陸部に多くの工場が進出している背景として、最も重要な要因は何ですか。 (2022年 山口県公立入試 類似)
1. 高速道路網の発達により、トラックによる迅速な輸送が可能になったこと                      2. 冷涼な気候を活かして、精密機械の組み立てに必要な環境が整っていたこと                      3. 近隣に大規模な油田があり、石油化学工業の原料を安価に調達できたこと                      4. 掘込港湾の建設により、大型の貨物船による原材料の輸入が容易になったこと
- 問10 関東地方に位置する茨城県の人口動態と構成について述べた次の文のうち、現在の統計データが示す実態と一致するものはどれですか。 (2021年 徳島県公立入試 類似)
1. 都心へのアクセスが極めて良いため、若年層の転入による社会増が続き、人口増加率がプラスを維持している。                      2. 大規模な住宅団地の開発が全域で進んでいるため、生産年齢人口の割合が全国で最も高くなっている。                      3. 出生率が大幅に上昇したことにより、14歳以下の年少人口の割合が高齢者割合を大きく上回っている。                      4. 少子高齢化の影響により、人口増減率がマイナスを示すなど人口減少が進むとともに、高齢者割合が高まっている。
- 問11 東京都の人口統計において、練馬区や江戸川区、杉並区などの区に見られる人口の特色を説明したものとして正しいものはどれですか。 (2015年 大分県公立入試 類似)
1. 住宅地としての人気が高まって都心から多くの企業が移転してきたため、昼間人口が夜間人口を大きく上回る。                      2. これらの区はベッドタウンとしての機能を失い、現在は昼間人口と夜間人口の差がほとんどなくなっている。                      3. 都心のオフィスビル化が進んだ影響で、昼夜を問わず人口が減少しており、夜間人口が昼間人口を下回る状態が続いている。                      4. 都心へ通勤・通学する人が多いため、その地域に住んでいる人の数（夜間人口）が、昼間にその地域にいる人の数（昼間人口）を上回る。
- 問12 東京都のJR中央線沿線における住宅地の地価（土地価格）の傾向について述べた文として、正しいものはどれですか。高尾駅から中野駅を経て東京駅へ向かう区間の統計では、高尾駅周辺が1平方メートルあたり約10万円であるのに対し、東京駅に近づくにつれて価格が上昇し、中野駅周辺では約80万円に達するという調査結果に基づき答えなさい。 (2022年 福島県公立入試 類似)
1. 都心から離れた郊外ほど、交通利便性が高まるため地価が高くなる傾向がある。                      2. 駅からの距離や都心へのアクセスに関わらず、地価は一定に保たれる傾向がある。                      3. 中心部である東京駅からの距離が近くなるほど、地価は高くなる傾向がある。                      4. 都心部では住宅の需要が極めて高いため、郊外よりも地価が安くなる傾向がある。